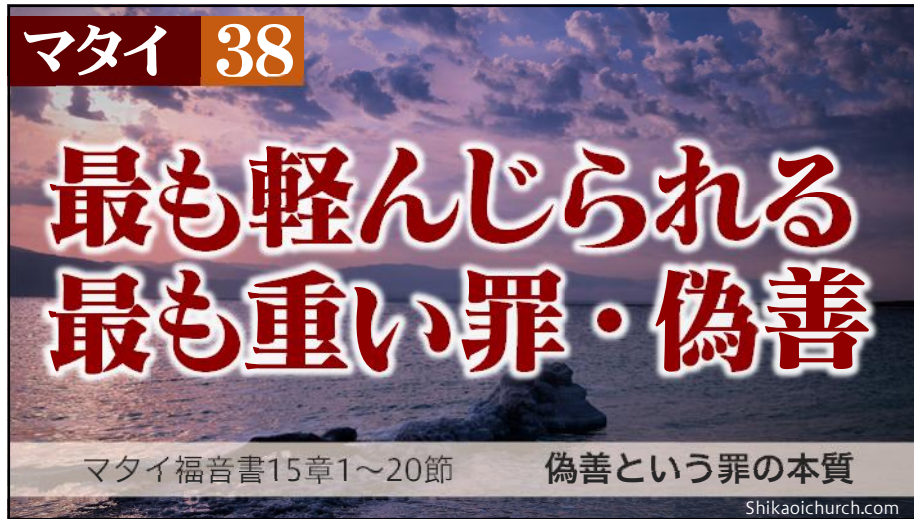
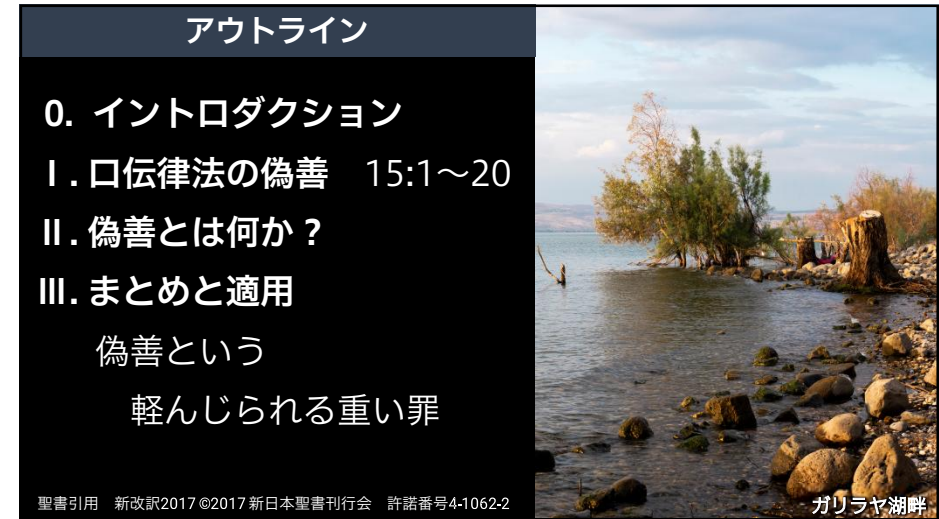




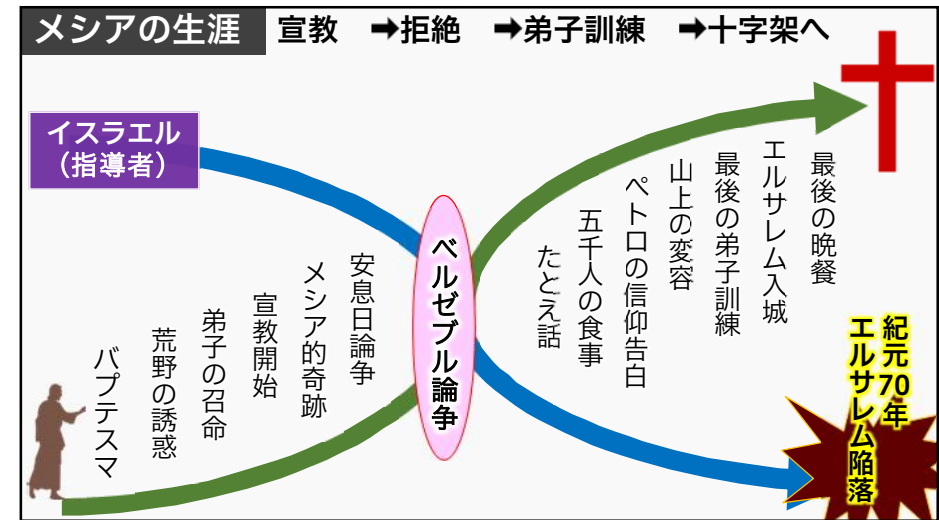
8



9



10



11

メシアの活動は、弟子訓練に移行!!

- 主イエスは、教会の礎を築き始められている
 - ➡ 訓練された使徒たちが、教会の土台に!!
- 教えと奇跡も、弟子たちの訓練のために実行。
 - ➡ 弟子たちだけに解説される、**たとえ話**
 - ➡ 弟子たちの前で実行される、**奇跡**

12



I. 口伝律法の偽善

マタイ福音書15:1～20

ガリラヤ湖とゴラン高原

13

本編 口伝律法 マタイ15:1～2

そのころ、パリサイ人たちや律法学者たちが、エルサレムからイエスのところに来て言った。

「なぜ、あなたの弟子たちは長老たちの言い伝えを破るのですか。パンを食べるとき、手を洗っていません*。」

*「長老たちの言い伝え」= 口伝律法
…祭司は、祭壇での奉仕の前に手を洗った(出30:19)が、食事の前に手を洗えという命令は、律法にはない。



14

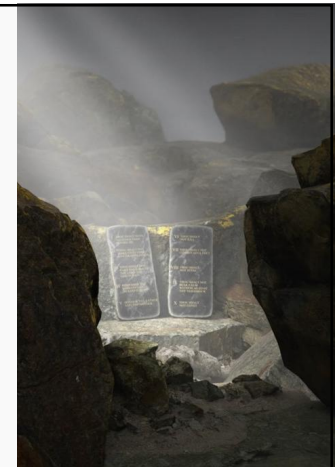
本編 律法違反 マタイ15:3～4

そこでイエスは彼らに答えられた。「なぜ、あなたがたも、自分たちの言い伝えのために神の戒めを破るのですか。

神は『父と母を敬え*』、また『父や母をののしる者は、必ず殺されなければならない*』と言われました。

*出20:12。十戒。*出21:17

■ イエスは逆に、彼らの律法違反を指摘。



口伝律法はどうでもいい 律法違反こそが問題

15

本編 口伝律法の欺瞞 マタイ15:5～6

それなのに、あなたがたは言っています。
『だれでも父または母に向かって、私からあなたに差し上げるはずの物は神へのささげ物になります、と言う人は、その物をもって父を敬ってはならない*』と。こうしてあなたがたは、自分たちの言い伝えのために神のこトバを無にしまいました。

*当時の口伝律法。…例)家を「神へのささげ物」とすれば、父を住まわせなくていい。
→口伝律法には、歪んだ抜け道がつきもの。



16

本編 偽善者たちよ マタイ15:7～9

偽善者*たちよ、イザヤはあなたがたについて見事に預言しています。

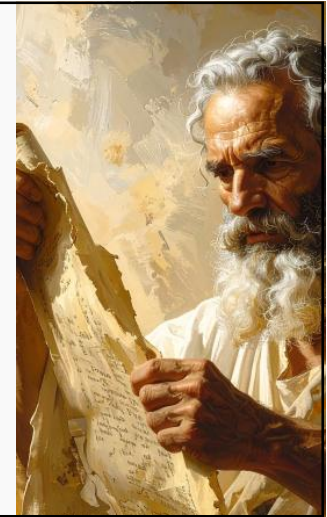
『この民は口先でわたしを敬うが、その心はわたしから遠く離れている。

彼らがわたしを礼拝しても、むなしい。人間の命令を、教えとして教えるのだから*』」

*ヒュポクリタイ…イエスのみ使用。
マタイは13/17回

*イザヤ29:13

■口伝律法に固執する宗教指導者 → **偽善者**



17

本編 弟子の反応 マタイ15:10～12

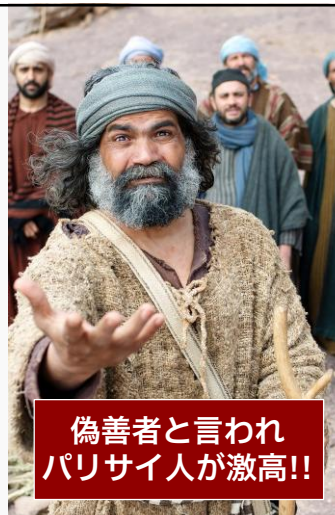
イエスは群衆を呼び寄せて言われた。
「聞いて悟りなさい。口に入る物は人を汚しません。口から出るもの、それが人を汚すのです*。」

そのとき、弟子たちが近寄って来てイエスに言った。「パリサイ人たちがおことばを聞いて腹を立てたのをご存じですか*。」

*罪は人の内にあり、人の口から出る。

*パリサイ人の反応が気になる弟子たち

■偽善者に偽善と告げると、激高する。



**偽善者と言われ
パリサイ人が激高!!**

18

本編 偽善者の末路 マタイ15:13～14

イエスは答えられた。「わたしの天の父が植えなかった木*は、すべて根こそぎにされます。

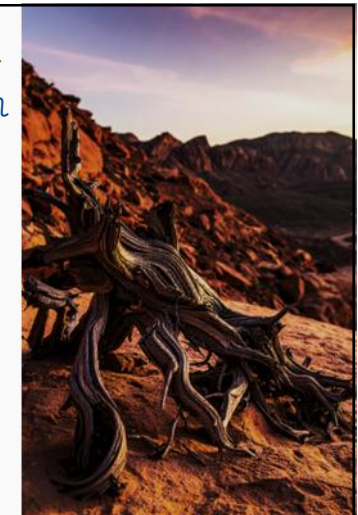
彼らのことは放っておきなさい。彼らは盲人を案内する盲人です。もし盲人が盲人を案内すれば、二人とも穴に落ちます*。」

* = **偽善者**。…本来、イスラエルは、

神が植えた木(イザ60:21他)だが、

偽善者は、神の民とは見なされない

* **偽善者**と偽善者に従う者の末路は、滅び



19

本編 弟子の無理解 マタイ15:15～16

そこでペテロがイエスに答えた。「私たちに、そのたとえを説明してください。」

イエスは言われた。「あなたがたも、**まだ**分らないのですか*。」

*「まだ」。ここまで言われたのは初。

■ 受難に向かうメシアと、弟子たちの乖離

➡ 大きくなっていく一方



20

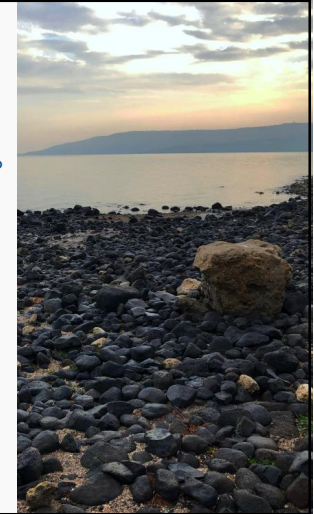
本編 口から出るもの 15:17～18

口に入る物はみな、腹に入り、排泄されて外に出されることが分らないのですか。

しかし、口から出るものは心から出て来ます。それが人を汚すのです。

■ 外面的きよさにこだわるのが、口伝律法。

➡ 重大な問題は、心から出る**内面的汚れ**



21

本編 心から出る悪 15:19～20

悪い考え、殺人、姦淫、淫らな行い、盗み、**偽証**、ののしり*は、心から出て来るからです。これらのものが人を汚します。しかし、洗わない手で食べることは人を汚しません。」

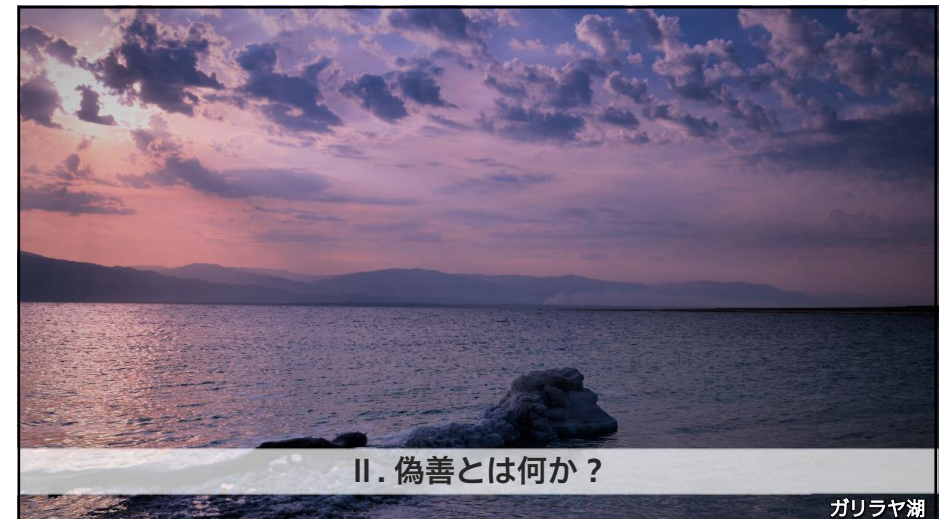
***偽証**(≡**偽善**)は口から出る悪の一つ

■ 外面的きよさに固執する者たちこそ、内面的汚れ、**偽善**に陥っていた。



受難に向かって激化していく、偽善者とメシアの戦い

22



Ⅱ. 偽善とは何か？

ガリラヤ湖

23

口伝律法と偽善

- 「偽善」…22/23回は新約聖書。19/23回は、イエスの言葉。
「偽善者」…11/12回は新約聖書、イエスの非難と警告の言葉。
- 対象は、パリサイ人、律法学者、宗教者、宗教的権威者たち。
彼らの罪が偽善 …「言うだけで実行しない(マタイ23:3)」
偽善の土台が、口伝律法 …“長老たち(昔の人)の言い伝え”
人が勝手に付け加えた、人の教え

「偽善、偽善者」と、最も多く、厳しく言われたのは、主イエス

24

主イエスが警告された、「偽善」とは？

- パリサイ人のパン種 ルカ12:1～2
「パリサイ人のパン種、すなわち偽善には気をつけなさい。
おおわれているもので現されないものではなく、隠されてい
るもので知られずにすむものではありません。」
- パリサイ人のパン種(罪)は、偽善。
➡内実を伴わない、形だけの信仰・偽善こそ、
主イエスが厳しく非難し、正面から対峙されたもの

25

「偽善」とは何か？ ①

- 「マタイ6:2 施しをするとき、偽善者たちが人にほめてもらおうと会堂
や通りでするように、自分の前でラッパを吹いてはいけません。」
「マタイ6:5 彼らは人々に見えるように、会堂や大通りの角に立って祈
るのが好きだからです。」
「マタイ6:16 あなたがたが断食をするときには、偽善者たちのように
暗い顔をしてはいけません。彼らは断食をしていることが人に見える
ように、顔をやつれさせるのです。」
- 人々にアピールし、人の賞賛を得るための信仰的な言行

偽善とは … “信仰的な、ええカッコしい”

26

「偽善」とは何か？ ②

- 偽善者たちへの警告の預言 マタイ15:8～9(イザヤ29:13)
『この民は口先でわたしを敬うが、その心はわたしから遠く離れ
ている。彼らがわたしを礼拝しても、むなしい。人間の命令を、
教えとして教えるのだから。』
- 口先だけ、形だけ。主から心が遠く離れている。むなしい。
人間の命令を教えるにすぎない。
➡この時代の人間の命令 = 口伝律法

偽善は、主への礼拝すら、むなしいものにしてしまう

27

イスラエルに裁きを招いた「偽善」

■エルサレムに満ちた偽り エレミヤ書5:1～2

「エルサレムの通りを行き巡り、さあ、見て知るがよい。その広場を探し回って、もしも、だれか公正を行う、真実を求める者を見つけたなら、わたしはエルサレムを赦そう。彼らが、【主】は生きておられる、と言うからこそ、彼らの誓いは**偽り**なのだ。」

■口で主を讃える者は多くても、都には**偽善者**しかいなかった。
「**偽り**の神々」=偶像礼拝と、**偽善**の結果が、バビロン捕囚。

主イエスが対峙されたのは、滅びをもたらす「偽善」

28



Ⅱ. まとめと適用 偽善という軽んじられる重い罪

29

誰もが抱える「偽善」という原罪

■信仰の成長・聖化の促し Ⅰ ペテロ2:1～2

「(福音を信じて新生したの)ですからあなたがたは、すべての悪意、すべての偽り、**偽善**やねたみ、すべての悪口*を捨てて、生まれたばかりの乳飲み子のように、純粋な、霊の乳を慕い求めなさい。それによって成長し、**救い(の完成)**を得るためです。」

*原罪を抱えた私たちの、古い自分の性質の一つが、「**偽善**」

■**偽善**は、誰もが生まれながらに持っている罪の性質の一つ。

- ➡信仰の成長の課程で、引き剥がされていくべきもの。
- ➡霊の乳(御言葉)により、聖霊の助けによって

30

「偽善者」とは？

■主イエスの促し マタイ7:5

「**偽善者**よ、まず自分の目から梁を取り除きなさい。

そうすれば、はっきり見えるようになって、兄弟の目からちりを取り除くことができます。」

- 主イエスに何度も厳しく警告されながら、悔い改めなかったパリサイ人、律法学者たちが、**偽善者**と呼ばれている。
- 偽善に陥った自分の状況すら拒んでいるのが、**偽善者**。

偽善を認めず、拒み続けている者が、偽善者!!

31

「偽善者」の特徴 矛盾する外面と内面

■ 偽善の律法学者・パリサイ人 マタイ23:25,27～28,29

「杯や皿の外側はきよめるが、**内側は強欲と放縦で満ちている。**」
 「白く塗った墓のようなものだ。外側は美しく見えても、内側は死人の骨やあらゆる汚れでいっぱいだ。同じように、おまえたちも外側は人に正しく見えても、**内側は偽善と不法でいっぱいだ。**」
 「おまえたちは預言者たちの墓を建て、義人たちの記念碑を飾ってこう言う。『もし私たちが先祖の時代に生きていたら、彼らの仲間になって預言者たちの血を流すということはなかったらう。』こうして、**自分たちが預言者を殺した者たちの子らであることを、自らに対して証言している。**」

32

「偽善」から得る むなしい報い

■ 偽善者への一連の警告の後の宣言 マタイ6:2,5

「まことに、あなたがたに言います。彼らはすでに**自分の報い***を受けているのです。」

* 人々からの報い…人々からの賞賛、評価、付随する権力や富

■ 偽善者が向いているのは、神ではなく、人々。

人々からの報いは得るが、神の報いは得られない

偽善の報いは、むなしい

33

「偽善者」の末路

■ 悪いしもべの末路 マタイ24:48～51

「しかし彼が悪いしもべで、『主人の帰りは遅くなる』と心の中で思い、仲間のしもべたちをたたき始め、酒飲みたちと食べたり飲んだりしているなら、そのしもべの主人は、予期していない日、思いがけない時に帰って来て、彼を厳しく罰し、**偽善者たちと同じ報いを与えます。しもべはそこで泣いて歯ぎしりするのです**」

■ **偽善者**は、主に背く悪いしもべ同様、**永遠の滅び**に落ちる。

偽善者の末路は、永遠の滅び

34

例) 「偽善者」の末路 アナニアとサッピラ

■ 時 …教会が誕生して間もない頃。

■ 罪 …土地を売った全代金と偽って、一部を献金した。

■ 罰 …その場で絶命。

■ 彼らの罪の本質

「あなたは人を欺いたのではなく、**神を欺いたのだ。**使徒5:4」

■ 誕生間もない教会を、主は偽りと欺きから、特別に守られた。
 今の時代、即、命をとられることはないとしても…、

偽善の罪の重さを受け止めるための教訓とすべき

35

例) ユダ 最悪の偽善の最悪の結末①

「ユダはパン切れを受けると、すぐに出て行った。時は夜であった。
ヨハネ13:30」

■最後の晚餐で、イエスは弟子の裏切りを指摘したが、
ユダを疑う者はなし。出て行っても用を言いつけられたとしか。

➡弟子たちには、信仰者だと思われていたユダ

ユダこそ、究極の最悪の偽善者

36

例) ユダ 最悪の偽善の最悪の結末②

「ユダ、あなたは口づけで人の子を裏切るのか。ルカ22:48」

■イエスの死刑判決を知り、銀貨を返却。祭司に贖罪を拒絶されると銀貨を神殿に投げ込み、首をつって死んだ。(マタイ27章)

■遺体はベン・ヒノムの谷の陶器捨て場に投げ捨てられ、裂けた。汚れた土地は、銀貨で買い取られ、異国人の墓所に。(使徒1章)

■偽善者から、裏切り者に。悔い改めはなく、破滅的な最期に。

37

「偽善」がもたらす罪の重さ

■偽善の律法学者・パリサイ人への宣告 マタイ23:13,15,23

「おまえたちは人々の前で天の御国を閉ざしている。おまえたち自身も入らず、入ろうとしている人々も入らせない。」

「おまえたちは一人の改宗者を得るのに海と陸を巡り歩く。そして改宗者ができると、その人を自分より倍も悪いゲヘナの子にする」

「おまえたちはミント、イノンド、クミンの十分の一を納めているが、律法の中ではるかに重要なもの、正義とあわれみと誠実をおろそかにしている。」

神の義と愛に背き、人々を滅びに誘い、自らも滅びに至る

38

偽善が人々にもたらすもの

人々を御国から閉ざし、悪を増長させ、滅びに落とす

■人々をつまずかせ、救いから遠ざける最悪のもの

➡クリスチャンは偽善者だと人々が思うなら？

ノンクリスチャンの前での言行不一致は責任重大!!

■偽善は、教会内でしか通用しない“信仰的言葉”!!

➡内向きになるところから、偽善は生じる

39

偽善は、なぜ軽んじられるのか？

- 偽善による懲戒、聞いたことある？ 表にも出ない？！
…アナニア、サッピラは例外。特別な使徒の権限が!!
➡偽善を裁くことの難しさゆえに、侮られがち
- そもそも、人の心の中など、人には分からない。
真実をご存じなのは、心を見られる主だけ!!
- 偽善に対する裁きは、主に委ねるほかない!!
➡偽善者と教会は、自ずと共に歩めなくなる
➡偽善に対する主の裁きの重さは、聖書が記す通り

40

鹿追教会が大切にしてきたもの

- コロナ以前から礼拝をライブ配信でオープンに!!
➡プライバシー以外、隠すものはない、という証し
世は宗教を偽善と。神と人々の前で誠実でありたい

言葉だけの信仰は、クリスチャン以外には通用しない!!

- 失敗や過ちは誰にでもある。偽りだけは避けること。
例)ハンディキャンプを抱えた子どもたちに学んだ
地方の過疎地で、地域の人々との関わりから学んだ

41

信仰者は、自分の言葉から逃れられない

- 信仰者は、自ら口にした言葉から逃れられない。
例)「知らないなどと決して言わない」、誓いを破ったペテロ。
➡主イエスに従い通す生涯を歩まされた。
主イエスの左右の座を望んだヤコブとヨハネ。
➡最初の殉教者、最後に残った使徒となった。
- 「主に従います」「○○します」、決して逃れられない。
主は真実の方だから。信仰者の言葉を真実にされる。
➡平気で破り、何事もないなら、その人こそ偽善者だろう

42

行いと真実をもって

- Ⅰヨハネ3:18～20
子どもたち。私たちは、ことばや口先だけではなく、
行いと真実をもって愛しましょう。
そうすることによって、私たちは自分が真理に属していることを知り、神の御前に心安らかでいられます。
たとえ自分の心が責めたとしても、心安らかでいられます。
神は私たちの心よりも大きな方であり、すべてをご存じだからです。

43

★ 主の真実の道を歩もう ★

- 主イエスは、何よりも偽善を厳しく戒められた。
偽善は、人々を救いから遠ざけ、滅びに落とす。
- 偽善の罪を犯したら、まず主に悔い改めること。
口にした言葉からは逃れられない。覚悟を決めよう。
決意して踏み出せば、聖霊が満たし、助けてくださる。
- 信仰のええカッコしいは不要。「はい」は、「はい」。
真実の主の前に、日々打ち砕かれつつも、誠実に歩もう。

44

てん どう わたし つみ
「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。
わたし かみ こ しゅ
私たちは、神のみ子、主イエス・キリストが、
わたし つみ あがな しゅうじか し
①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、
はか ほうむ
②墓に葬られ、
みっかめ ふっかつ しん
③三日目に復活されたこと、を信じます。
ぎぜん つみ しゅ
偽善という罪からも、主がきよめてくださいました。
わたし しんじつ しゅ したが ひび あゆ
私たちは、真実の主に従い、日々を歩みます。
つみ きづか く あらた しゅ た かえ
罪に気付かされたなら、悔い改めて主に立ち返ります。
う くだ しゅ つか もち もの
打ち砕かれつつも、主に遣わされ、用いられる者としてください。
かんしゃ しゅ な いの
感謝して、主イエス・キリストのみ名によって祈ります。アーメン」

45